

施設名	
-----	--

平成30年度 公共施設安全点検チェックシート

点検場所	点検箇所	点検項目	該当の有無	確認日	確認者 職・氏名	対応状況	
建物敷地	敷地、舗装、側溝等	舗装面等に歩行者がつまづいて転倒するような陥没、隆起、傾斜などの著しい段差又は損傷はありませんか。					
		腐食、変形、破損等による外灯、案内板等の転倒や落下物の危険性はありませんか。					
		視覚障がい者誘導用ブロック、通路手すり等に欠損、剥離、ぐらつきなどはありませんか。					
		遊具、ベンチ、花壇等がある場合、経年劣化等による事故の危険性はありませんか。					
		排水溝や排水枡、側溝のふたの破損等により、足が落ちたり、挟まれたりする危険性はありませんか。					
		排水溝や排水枡等、著しく汚損している箇所はありませんか。					
			強風などによる樹木の枝折れや倒木する危険性はありませんか。				
	塀、門、フェンス		腐食、変形、破損等による転倒の可能性又は破損箇所等によりケガをする危険性はありませんか。				
			門扉の開閉や施錠状態に問題はありませんか。				
	駐車場		車止めにズレ、破損はありませんか。				
			駐車場内の区分（白線等）は見えにくくなっている箇所はありませんか。				
			出入口のミラーが見えにくくなっている箇所はありませんか。				

点検場所	点検箇所	点検項目	該当の有無	確認日	確認者 職・氏名	対応状況
建物外部	基礎	周辺地盤と比較して沈下や隆起、亀裂その他の損傷はありませんか。				
	外壁	外壁仕上げ材（タイル、モルタル、金属等）に亀裂や浮き等の劣化又は剥落のおそれはありませんか。				
	屋上、屋根、庇、玄関ポーチ、バルコニー	屋根の仕上げ（防水層、屋根葺き材等）にひび割れや浮き等の劣化はありませんか。				
		雨樋、排水口等の中に枯葉や土が堆積していたり、雑草が生えたりしていませんか。				
		テレビアンテナや避雷針、放送機器、空調室外機、フェンス等の屋外設置物に緩みや腐食等により落下する危険性はありませんか。				
		玄関ポーチ部に沈下、隆起、傾斜等の著しい段差又は損傷はありませんか。				
	屋外階段	手すり等に著しい腐食や変形、ぐらつきはありませんか。				
		滑り止めの浮き、欠損、変形等で歩行に支障はありませんか。				
		屋根、支柱等の著しい亀裂、損傷、腐食、剥離等はありませんか。				
	排気口、給気口	排気口、給気口、防虫網等に通気不良の原因となる埃その他の障害はありませんか。				
		排気口、給気口に割れ等の損傷、変形、腐食はありませんか。				

点検場所	点検箇所	点検項目	該当の有無	確認日	確認者 職・氏名	対応状況
建物外部	電気配線	電気露出配管及び配線に損傷はありませんか。				
		分電盤ボックス類及び支持金物等に著しい損傷、変形、腐食、ぐらつきはありませんか。				
		分電盤ボックス類に部分的な高温状態や振動はありませんか。				
建物内部	天井、内壁	天井材、内壁、仕上げ材（コンクリート、モルタル等）にあれば、亀裂、浮き、剥離等により落下する危険性はありませんか。				
		点検口蓋の脱落の危険性はありませんか。				
		ホールや吹抜け天井等の天吊り照明器具やテレビ等の支持金物の緩み等、落下の危険性はありませんか。				
		ホールや吹抜け天井等の天吊り照明器具やテレビ等の支持金物の落下防止対策がされていない箇所はありませんか。				
		壁面の突起物によりケガをする危険性はありませんか。				
		漏水の痕跡はありませんか。				
	床、階段、手すり	床仕上げ材の欠損、剥離、浮き等で歩行に支障はありませんか。				
		階段等の滑り止めの浮き等はありませんか。				
		階段等の手すりに著しい腐食や変形、ぐらつきはありませんか。				

点検場所	点検箇所	点検項目	該当の有無	確認日	確認者 職・氏名	対応状況
建物内部	ドア、窓、建具、 シャッター、自動扉 (外周部を含む。)	ドア、窓等の施錠、解錠及び開閉機能に不具合はありませんか。				
		窓ガラス・枠等に亀裂その他の損傷による落下の危険性はありませんか。				
		自動扉の開閉機能に問題はありませんか（自動扉が障害物を感知し停止するなど、安全装置は正常に作動しますか。）。				
		ドア、窓から雨水が侵入している等の痕跡はありませんか。				
	排気口、給気口	排気口、給気口に割れ等の損傷、変形、腐食はありませんか。				
		排気口、給気口、防虫網等に通気不良の原因となる埃その他の障害物はありませんか。				
		給湯室では、ガスの異臭がありませんか。				
		換気扇が正常に作動しないなどの不具合はありませんか。				

点検場所	点検箇所	点検項目	該当の有無	確認日	確認者 職・氏名	対応状況
建物内部	電気配線、コンセント、スイッチ	コンセント、スイッチ、プレート等配線器具類に著しい損傷、変形、腐食、異臭はありませんか。				
		コンセントに埃がたまったり、過度なタコ足配線になっている箇所はありませんか。				
		スイッチの作動時にスパーク、発煙はありませんか。				
		電気露出配管及び配線に損傷はありませんか。				
		分電盤ボックス類及び支持金物等に著しい損傷、変形、腐食、ぐらつきはありませんか。				
		分電盤ボックス類に部分的な高温状態や振動はありませんか。				
	その他災害時の備え等	避難通路となっている廊下、階段等に物が置かれて狭くなっている箇所はありませんか。				
		防火扉が障害物で作動を妨害されている箇所はありませんか。				
		案内板、掲示物等が転倒や落下する危険性はありませんか。				
その他	各種特殊設備等	著しい汚損、破損、危険な箇所はありませんか。				

※ 適宜各施設の態様に合わせて点検項目を追加していただいても構いません。

# 公共施設安全点検マニュアル

平成30年9月

企画財政部企画政策課

## 目次

<b>1</b>	<b>点検の必要性</b> .....	1
<b>2</b>	<b>点検の方法</b> .....	1
<b>3</b>	<b>点検の種類</b> .....	1
<b>4</b>	<b>公共施設安全点検のポイント</b> .....	2
<b>5</b>	<b>建物敷地</b> .....	4
	(1) 敷地、舗装、側溝.....	4
	(2) 塀、門、フェンス.....	5
	(3) 駐車場.....	5
<b>6</b>	<b>建物外部</b> .....	6
	(1) 基礎.....	6
	(2) 外壁.....	7
	(3) 屋上、屋根、庇、玄関ポーチ、バルコニー.....	8
	(4) 屋外階段.....	8
	(5) 排気口、給気口.....	9
	(6) 電気配線.....	9
<b>7</b>	<b>建物内部</b> .....	10
	(1) 天井、内壁.....	10
	(2) 床、階段、手すり.....	12
	(3) ドア、窓、建具、シャッター、自動扉（外周り部を含む。）.....	12
	(4) 排気口、給気口.....	14
	(5) 電気配線、コンセント、スイッチ.....	15
	(6) その他災害時の備え等.....	15
<b>8</b>	<b>その他</b> .....	15
	(1) 各種特殊設備等.....	15

## 1 点検の必要性

公共施設の点検とは、当該施設の機能・性能を適切に保つために建築物や設備機器の機能・性能について、異常・劣化・損傷の状態を調査することをいいます。また、点検により異常等を発見した場合は、必要に応じて対応措置を判断することを含みます。

施設管理担当者は、法令等に定められた点検を行うことはもちろんですが、日頃から施設の不具合箇所等の早期発見や記録に努めることが重要です。

施設の維持管理を怠ると、市民の生命・身体をも危険にさらすことさえあり、また、機能回復には多大な経費、時間を費やすことにもなります。利用者の安全確保や安定した市民サービスを確保するためにも施設の経年劣化等の状況を把握することは施設管理担当者としての責務です。

## 2 点検の方法

公共施設安全点検チェックシート（以下「チェックシート」という。）の提出に当たっては、年1回企画政策課へ提出するものとします。必要に応じて状況・場所の分かる資料を添付してください。

現場で点検・確認する者は、原則、施設所管課の職員等とします。指定管理者制度導入施設については、当該指定管理者の施設管理担当者が行っても差し支えありません。

この点検により確認した不具合箇所に関しては、簡易（清掃、ビス締め等）に機能を回復できるものについては職員等が対応し、市民等の生命・身体に危険のおそれがあるものについては直ちに立入禁止等の措置を講じてください。

## 3 点検の種類

点検分類	点検項目	提出
法定点検 (定期点検等)	関係法令等による。	関係法令等による。
自主点検 (日常点検等)	本マニュアルによる。	チェックシート
緊急点検 (警報、災害時等)	適宜対応	—

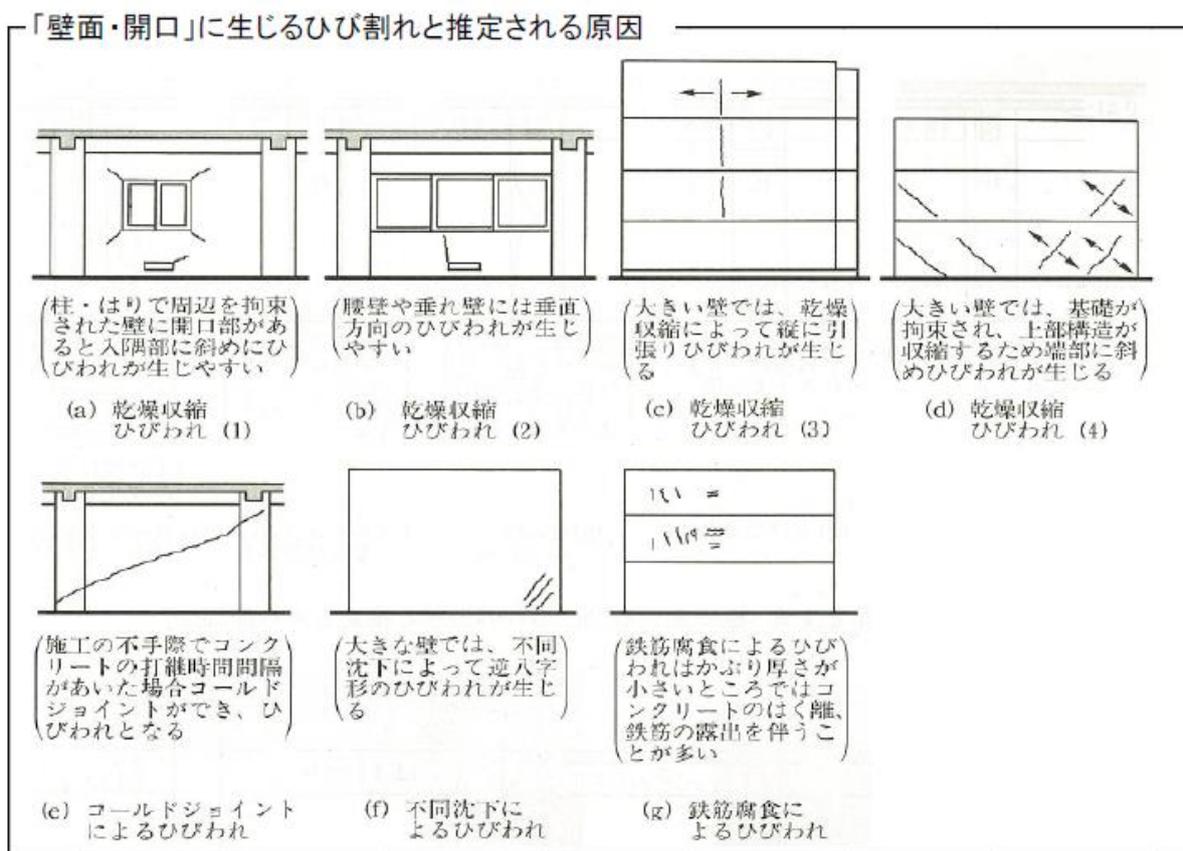
年1回のチェックシートの提出を求めています。年1回の点検で十分という意味ではありません。各施設で適宜適正な点検を実施してください。

#### 4 公共施設安全点検のポイント

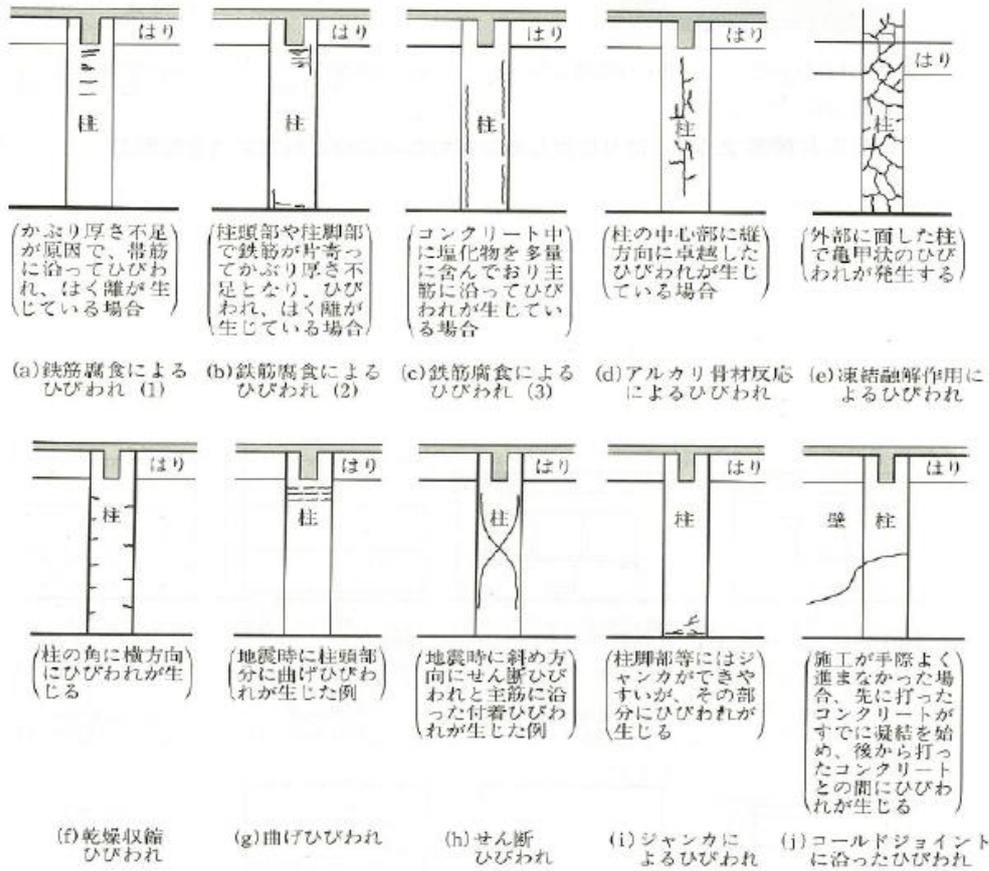
安全点検実施に当たり、次のポイントに注意して作業上の安全を確保してください。

- 点検は原則として目視や触診で行うこととし、必要以上の打診等で剥離を促す等の危険のないよう実施してください。
- 隠蔽されている、通電されている、埋設されている、足場がない等、物理的理由又は安全上の理由などから点検を行うことが困難な場合は点検を省略できることとしますが、当該部分の状況から判断して不良の状況にあると認められる場合は、不良の状況を記録し、専門家に委託するなどの対応を検討してください。
- 危険箇所が発見された場合は、緊急措置として立入禁止にする等の対応を行ってください。
- 点検に先立ち図面等を確認してください。

「特に目に付きやすいひび割れ等について」



「柱」に生じるひび割れと推定される原因



「梁」に生じるひび割れと推定される原因



## 5 建物敷地

建物の敷地内の点検を行う際には次の点に注意し、施設の利用者や周辺の歩行者、車両等に対しての安全に留意してください。

- 機器や構築物等の落下や転倒、転落の危険性はないですか。
- 雨や強風による転倒の危険性はないですか。
- 災害時の避難路は確保されていますか。
- 車両等の通行に危険性はないですか。
- 子どもたちの遊び場になった場合に危険性はないですか。

### (1) 敷地、舗装、側溝

ア 舗装面等に歩行者がつまずいて転倒するような陥没、隆起、傾斜などの著しい段差又は損傷はありませんか。

イ 腐食、変形、破損等による外灯、案内板等の転倒や落下物の危険性はありませんか。

ウ 視覚障がい者誘導用ブロック、通路手すり等に欠損、剥離、ぐらつきなどはありませんか。

エ 遊具、ベンチ、花壇等がある場合、経年劣化等による事故の危険性はありませんか。

オ 排水溝や排水枡、側溝のふたの破損等により、足が落ちたり、挟まれたりする危険性はありませんか。

カ 排水溝や排水枡等、著しく汚損している箇所はありませんか。

キ 強風などによる樹木の枝折れや倒木する危険性はありませんか。



## (2) 塀、門、フェンス

ア 腐食、変形、破損等による転倒の可能性又は破損箇所等によりケガをする危険性はありませんか。

イ 門扉の開閉や施錠状態に問題はありませんか。

## (3) 駐車場

ア 車止めにズレ、破損はありませんか。

イ 駐車場内の区分（白線等）は見えにくくなっている箇所はありませんか。

ウ 出入口のミラーが見えにくくなっている箇所はありませんか。



## 6 建物外部

建物外部の点検を行う際には次の点に注意し、施設の利用者や周辺の歩行者、車両等に対する安全に留意してください。

- 外壁仕上げ材の亀裂、剥離等による剥離の危険性はないか。
- 風や地震等による外壁設置設備の脱落、落下の危険性はないか。
- ガラスの破損による落下の可能性はないか。

### (1) 基礎

ア 周辺地盤と比較して沈下や隆起、亀裂その他の損傷はありませんか。

<p>●基礎：周辺地盤と比較して沈下や隆起、亀裂その他の損傷</p> 	<p>●基礎：土台部の剥落</p> 
<p>●基礎：クラック</p> 	<p>●基礎：出入り口の段差</p> 

## (2) 外壁

ア 外壁仕上げ材（タイル、モルタル、金属等）に亀裂や浮き等の劣化又は剥落のおそれはありませんか。

<p>●外壁：柱脚部の腐食</p> 	<p>●外壁：吹付け膨れ、はがれ</p> 
<p>●外壁：吹付割れ</p> 	<p>●外壁：外壁クラック</p> 
<p>●外壁：金属パネル仕上げの膨れ、腐食</p> 	<p>●外壁：サイディングシーリングの破断</p> 

### (3) 屋上、屋根、庇、玄関ポーチ、バルコニー

ア 屋根の仕上げ（防水層、屋根葺き材等）にひび割れや浮き等の劣化はありませんか。

イ 雨樋、排水口等の中に枯葉や土が堆積していたり、雑草が生えたりしていませんか。

ウ テレビアンテナや避雷針、放送機器、空調室外機、フェンス等の屋外設置物に緩みや腐食等により落下する危険性はありませんか。

エ 玄関ポーチ部に沈下、隆起、傾斜等の著しい段差又は損傷はありませんか。



### (4) 屋外階段

ア 手すり等に著しい腐食や変形、ぐらつきはありませんか。

イ 滑り止めの浮き、欠損、変形等で歩行に支障はありませんか。

ウ 屋根、支柱等の著しい亀裂、損傷、腐食、剥離等はありませんか。



(5) 排気口、給気口

ア 排気口、給気口、防虫網等に通気不良の原因となる埃その他の障害はありませんか。

イ 排気口、給気口に割れ等の損傷、変形、腐食はありませんか。



(6) 電気配線

ア 電気露出配管及び配線に損傷はありませんか。

イ 分電盤ボックス類及び支持金物等に著しい損傷、変形、腐食、ぐらつきはありませんか。

ウ 分電盤ボックス類に部分的な高温状態や振動はありませんか。

## 7 建物内部

建物内部の点検を行う際には次の点に注意し、施設の利用者に対しての安全に留意してください。

- 天井や内壁の仕上げ材及び附帯物の脱落、落下の危険性はないか。
- 火災やガス漏れ等に対して検知器は正常に作動するか。
- 災害時の避難路は確保されているか。
- 突起物等ケガの原因になるものはないか。

### (1) 天井、内壁

ア 天井材、内壁、仕上げ材（コンクリート、モルタル等）にあばれ、亀裂、浮き、剥離等により落下する危険性はありませんか。

イ 点検口蓋の脱落の危険性はありませんか。

ウ ホールや吹抜け天井等の天吊り照明器具やテレビ等の支持金物の緩み等、落下の危険性はありませんか。

エ ホールや吹抜け天井等の天吊り照明器具やテレビ等の支持金物の落下防止対策がされていない箇所はありませんか。

オ 壁面の突起物によりケガをする危険性はありませんか。

カ 漏水の痕跡はありませんか。



●壁漏水跡



●天井漏水の痕跡



●天井漏水



●天井・内壁：漏水の痕跡



●照明器具の作動, 照明器具の一部欠落



●照明器具の作動, 照明器具の腐食等



●天井・内壁：タイル剥落



●天井・内壁：タイル剥離



## (2) 床、階段、手すり

ア 床仕上げ材の欠損、剥離、浮き等で歩行に支障はありませんか。

イ 階段等の滑り止めの浮き等はありませんか。

ウ 階段等の手すりに著しい腐食や変形、ぐらつきはありませんか。



## (3) ドア、窓、建具、シャッター、自動扉（外周り部を含む。）

ア ドア、窓等の施錠、解錠及び開閉機能に不具合はありませんか。

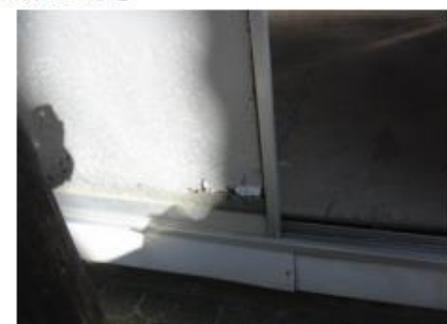
イ 窓ガラス・枠等に亀裂その他の損傷による落下の危険性はありませんか。

ウ 自動扉の開閉機能に問題はありませんか（自動扉が障害物を感知し停止するなど、安全装置は正常に作動しますか。）。

エ ドア、窓から雨水が侵入している等の痕跡はありませんか。

<p>●鍵穴の錆による開閉不良</p> 	<p>●窓に歪み、変形があり開めた状態で端部に隙間</p> 
<p>●建具より漏水</p> 	<p>●開閉不良（閉まらない）</p> 

【外回り部】

<p>●シーリング破断</p> 	<p>●建具枠の錆</p> 
<p>●窓ガラスに亀裂その他の損傷。網入りガラスの鉄線に錆等</p> 	<p>●ドアの錆等</p> 

●シャッター及び格納部分の錆



●ドアの錆

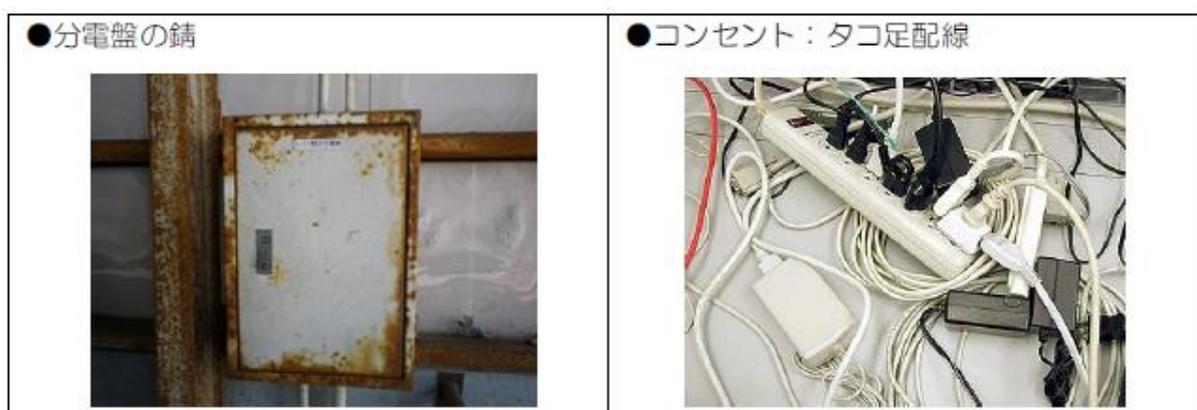


(4) 排気口、給気口

- ア 排気口、給気口に割れ等の損傷、変形、腐食はありませんか。
- イ 排気口、給気口、防虫網等に通気不良の原因となる埃その他の障害物はありませんか。
- ウ 給湯室では、ガスの異臭がありませんか。
- エ 換気扇が正常に作動しないなどの不具合はありませんか。

## (5) 電気配線、コンセント、スイッチ

- ア コンセント、スイッチ、プレート等配線器具類に著しい損傷、変形、腐食、異臭はありませんか。
- イ コンセントに埃がたまったり、過度なタコ足配線になっている箇所はありませんか。
- ウ スイッチの作動時にスパーク、発煙はありませんか。
- エ 電気露出配管及び配線に損傷はありませんか。
- オ 分電盤ボックス類及び支持金物等に著しい損傷、変形、腐食、ぐらつきはありませんか。
- カ 分電盤ボックス類に部分的な高温状態や振動はありませんか。



## (6) その他災害時の備え等

- ア 避難通路となっている廊下、階段等に物が置かれて狭くなっている箇所はありませんか。
- イ 防火扉が障害物で作動を妨害されている箇所はありませんか。
- ウ 案内板、掲示物等が転倒や落下する危険性はありませんか。

## 8 その他

施設の利用者や周辺の歩行者、車両等に対するの安全に留意してください。

### (1) 各種特殊設備等

- ア 著しい汚損、破損、危険な箇所はありませんか。

※ 適宜各施設の態様に合わせて点検項目を追加していただいで構いません。